

誰もが平等に 学校で学べるように



トーゴにおける

「小学校の教育環境を整えるプロジェクト」

トーゴでも貧困率が72.4%^{*1}と高い中部のバサール県。プロジェクトを実施するコミュニティはアクセスも悪く、電気や水道などの基本的なインフラが整っていません。小学校は屋根と壁だけの簡易なつくりで、水道やトイレの設備もありません。小学校を修了する子どもの割合は75%^{*2}、女の子や障害のある子どもの場合にはさらに下がります。

^{*1} トーゴ統計・国民経済計算、2015、<https://togo.opendataforafrica.org/>

^{*2} 現地行政（カーラ州バサール県）による統計、2023

一口100万円プロジェクト

女の子も、障害のある子も、 みんなが通える学校に



対象校の教室

一口100万円で、個人もしくはグループでご支援いただくプロジェクトです。

- ご支援いただくと……
- お名前の入った記念プレートを設置します
 - プロジェクトの進捗報告書をお届けします
 - 活動地域をご訪問いただけます *現地事情により訪問できない場合があります
 - 税制上の優遇措置（寄付金控除）を受けられます

プロジェクトの詳細は
裏面をご覧ください。

募集期間：2023.4/3（月）～2023.6/30（金）



トーゴにおける 「小学校の教育環境を整えるプロジェクト」



子どもたちが安心して安全に学べる新しい教室を建設し、不足している備品を支給するほか、これまでになかったトイレと井戸を設置し、子どもたちの教育環境を整えます。また、地域の人々や保護者にジェンダー平等とインクルーシブ教育の重要性についての啓発を行い、現在学校に通えていない子どもや女の子、障害のある子どもたちを含めた教育へのアクセスを後押しします。

●活動期間 2023年9月～2024年8月（予定）

●実施地域 カーラ活動地域

●おもな活動内容

- ・小学校の教室建設と机やイスなどの備品支給
- ・小学校にトイレと井戸を設置し、手洗い用品を支給
- ・障害のある子どもたちへの補助器具の支給
- ・小学校の施設の維持管理トレーニング
- ・保護者クラブ、子どもクラブを設立し、「ジェンダー平等」「インクルーシブ教育」「褒めて伸ばす子育て」などのトレーニング
- ・地域住民への教育やジェンダー平等に関する啓発

●対象者

- ・小学校に通う子ども約130人
- ・教師と村落教育委員会の14人
- ・保護者クラブ20人、子どもクラブ20人、地域住民約500人

●予算 2,000万円



2007年に建てられた現在の校舎



学校の手洗い場は、汲んできた水を使用



子どもクラブの啓発活動（ほかプロジェクト事例）



折り紙で遊ぶプロジェクト対象校の子どもたち

このプロジェクトは以下の持続可能な開発目標（SDGs）に貢献します

- 目標 4 質の高い教育をみんなに
- 目標 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 目標 6 安全な水とトイレを世界中に



プロジェクト担当者からのメッセージ



アジ・ナレ
(ソコデ活動地域事務所プロジェクトコーディネーター)

これまで「障害のある子どもの教育支援」プロジェクトに携わってきました。この経験を生かし、

女の子は学校に行く価値がない、障害は呪い、といった地域の人々の思い込みを変えていくためのトレーニングや啓発に取り組みます。乾季にしか車でアクセスできず支援から取り残されているコミュニティの教育環境の改善に、ぜひご支援をお願いします。

これまでの参加者の声

子どもたちのために役立つお金の使い方ができ、そこに両親の名前を残すことができよかったです

.....
多くの関係者の尽力でプロジェクトが完成し報告書の写真から具体的なイメージも得られプロジェクトに参加できた喜びを感じました

プロジェクトに関するお問い合わせは、以下へお気軽にご連絡ください。あたたかいご支援をお待ちしております。

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン 〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22 サンタワーズセンタービル 11F

「一口 100 万円プロジェクト」担当

Mobile : 080-7739-3430 TEL : 03-5481-7100 E-mail: hello@plan-international.jp

※ウェブサイトの「一口 100 万円プロジェクト〈トーゴ〉」紹介記事のフォームからお問い合わせ、お申し込みいただけます